

さかえまち

栄町地区で「ハンプ」の実証実験を行います！

～生活道路対策エリアにおいて車両の速度抑制策を実施～

栄町地区の生活道路では、幹線道路からの抜け道として利用するクルマやスピードを出すクルマなどにより、交通事故の発生や安心できる歩行環境や静かな生活環境が守られていないといった問題が起きています。そのため、地元区の皆様と福岡県警察、国土交通省福岡国道事務所、大野城市が連携し、ビッグデータ(ETC2.0 データ)から速度超過や急ブレーキが多発する箇所を特定し、生活道路の安全性向上のための検討を進めて参りました。

当該道路は、多くの児童、生徒が通う大野北小学校の通学路や、幅広い年齢層の市民が利用する栄町公民館が位置する道路であるため、車両速度抑制し、歩行者の安全な通行を確保することを目的に、仮設ハンプを使用した実証実験を行います。なお、この地区は、生活道路の交通安全確保に向けた取り組みを推進する「生活道路対策エリア」としても登録されております。

■実証実験の概要

実験期間	令和元年 9月9日(月)～令和元年 10月9日(水)【※予定】
設置工事日	令和元年 9月9日(月)・10日(火)【※予定】
設置場所	大野城市栄町地区(栄町公民館前の道路)に2箇所
調査内容	速度抑制効果・周辺環境への影響の検証

※ 実証実験期間や仮設ハンプ設置工事日は、天候等により変更になることがあります。

■ハンプ設置位置



■ハンプ設置イメージ



栄町公民館前設置イメージ図

仮設ハンプは、国土交通省九州地方整備局より技術支援の一環として、無償で借り受けます。

【問い合わせ先】

○ハンプの実証実験に関すること

大野城市役所 建設環境部 建設管理課長 野村 聡 TEL：092-580-1881

○仮設ハンプの貸出及び生活道路対策全般に関すること

国土交通省九州地方整備局福岡国道事務所 交通対策課長 藤木 厚志 TEL：092-682-7757

